

29 年度

講習 4 日間の概要と配布する教材の概要

| 区 分 | 講 義 (会場大型スクリーン使用) | 配布教材(当日受付で渡す)●：全員配布 ○：同一人へ重複配布しない | 受講料に含む教材領価(円) 教材セットで領布 | |
|---------------|--|--|---|------------------------------------|
| 概 説 | A 1 法 令 講義 7月28日(金) 9:20~17:00 講師：大坪 信武 (協 会) | 火取法と関連規則等は法令集(28年版)455Pに亘るが、それを総則、製造、販売、貯蔵、火薬類譲渡及び譲受、輸入、運搬、消費、廃棄、安定度試験、その他の12章49Pにまとめて編集し、A1テキストとした。49Pは繰り返し通読に適した量。 法令集は近年大幅改正されたわけではなく、2~3年以内刊のものを必携図書として必ず手許に置き、折々に、法令条文の本文を読んで理解を確かなものとして欲しい。A1テキストをもとに1日講習用に全206画面をカラープリントとして作成した。講師は、火薬類メーカーで製造・技術営業職歴30余年の協会専務理事が担当する。 | ●A1テキスト「火薬類取締法規の構成」A4版49P 協会編 適度のサイズのテキスト本として、改訂を重ねて作り上げて来た。 ●A1講習スライド全206画面のカラー資料 A4版35P(1Pに6画面) 画面を補って講師が解説するコメントを聞いて欲しい。 ○昨年(平成28年)実出題の問題・解答用紙・正解表のコピー (各人の甲・乙受験種目別に配布。自己採点自習用) 実出題の見本。模試として取組み自己採点して、誤りあった分野を再度見直して欲しい。 | 4100 + 送料1000 法令セット① |
| 講 義 | B 1 火薬学 講義 7月29日(土) 9:20~17:00 講師：田中 新也 | 「火薬学」は大学2単位の教科で、取扱保安責任者用の火薬学の教本は「一般火薬学」が最適で、必携の本としている。 大学2単位の教科を、1日間の講習で網羅的に解説する事は困難なので、講習用B1テキストとして「火薬学概説」43Pを作成し、通読に適する分量とした。これをカラープリント全226画面で効率的に解説する。 講師は火薬類の販売会社(株)ジャパックスの営業企画室の要職にある田中課長が担当し、長年の製造技術・消費技術指導等の知識・経験を基に丁寧に解説する。 | ●B1テキスト「火薬学概説」A4版43P 協会編 幾度も通読して欲しい。 ●B1講習スライド全226画面のカラー資料 A4版38P(1Pに6画面) ○昨年(平成28年)実出題問題のコピー (甲・乙受験種目に応じて配布。自習用) | 4100 + 送料1000 火薬学セット① |
| 過 去 問 題 の 解 説 | A 2 法 令 講義 7月30日(日) 9:20~17:00 講師：大坪 信武 (協 会) | 「法令」「火薬学」共に、試験では、甲・乙共通問題10題、甲・乙の独自問題各10題が各出題される。過去問題数は、甲・乙両種目で毎年60題が蓄積され、平成年間で既に1,500題を優に越えておりに、その中には類似問題も多い。 A2.B2講習では、「法令」「火薬学」の両科目共に、直近14年の過去問題各約400題から分野別に、代表的な問題、正解率が低かった難題等約200題を選んで基本資料とし、更に詳細解説に適した約150題を、順に | ●法令過去問題より選抜して解説したスライド全284画面の資料。A4版48P ●法令は、平成22~28年の7年分を年次順に並べた「過去問題集-1」と、平成15~28年全420問の中から27の出題分野に割り振った各問題を、更に構成する4箇の短文を「正しい短文」群と、「誤りを含んだ短文」群に分けて構成した「過去問題集-2」で構成。A4版49Pと45P ○昨年(平成28年)実出題問題のコピー | 4100 + 送料1000 法令セット② |
| | B 2 火薬学 講義 7月31日(月) 9:20~17:00 講師：田中 新也 | ② 問題文の映写 ②各自解答—解答用紙に記入(後日進捗確認の為保存) ③ 講師による解答と解説(受講者への指名等も含む) A2は284画面,B2は289画面。受講者は、スライド資料にマーカー等で記入しつつ聞くのが効率的。 A2講師もA1と同じ、当協会の専務理事が担当。 B2講師は、B1と同じ火薬学に精通した田中氏が担当する。 | ●火薬学過去問題より選抜してスライド解説したスライド全289画面の資料。A4版49P(1Pに6画面) ●火薬学は、平成22~28年の7年分を年次順に並べた「過去問題集-1」と、平成15~28年全420問の中から32の出題分野に割り振った各問題を、更に構成する4箇の短文を「正しい短文」群と、「誤りを含んだ短文」群に分けて構成した「過去問題集-2」で構成。A4版46Pと33P ○昨年(平成28年)実出題問題のコピー | 4100 + 送料1000 火薬学セット② |
| 4 日間共通の時間割 | 9:00~ 受付・入室 9:20~ 開 講 12:00~13:00 昼 食・休 憩 仲介の弁当は申込を受けたら、引換券を受講票と共に発行し、当日、弁当と引換えします。 16:30~17:00 質疑応答の時間 | | 法令セット①② 9,200円 火薬学セット①② 9,200円 法令・火薬学セットの場合 17,400円 | |

「教材さえ入手すれば、受講せず自習で…」とする考え方に賛成出来ない。最も能率的で効果ある受験準備方法と確信して、受講をお勧めします。